

「平成27年度 全学共通科目に関する 教育改善点」報告

★新規

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生 懇談会等要 望	担当教員要望	事務局提案	その他
基礎ゼミナール	過去数年間のデータをもとに、学生の希望が集中している曜日の開講クラス数が多くなるよう配慮した。	○	○			○	
	新規担当教員に基礎ゼミナールの趣旨を説明したり、担当教員同士の情報交換の場を提供したりすることを目的として、新旧の担当者が参加する基礎ゼミナール懇談会を12月と1月に開催した。	○	○		○		
	学生の選択の多様性を確保するため、開講クラス数の維持に努めた。	○	○				
情報科目	eラーニングシステムを学習支援のため活用した。	○			○		
	授業改善アンケートをeラーニングシステムを用いて行った。	○			○		
	時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した。	○		○			
	レディネス調査を実施し、分析を行った。	○			○		
	eラーニングシステム用動画教材の開発と試用を行った。		○		○		
	eラーニングシステムを用いた反転授業の試みを一部クラスにて行った。		○		○		
	★情理テ情報倫理テストを全クラスで行った。	○			○		
英語科目	★再履修の授業について、従来5時限目以降に開講していたが、2015年度以降は、2時限目にも開講することとした。						○
	授業改善アンケートを活用して、新年度の共通教科書の選定を行った。		○				
	NSEのオフィスアワーについて、今後、試験の前の時期などに重点的に配置することとした。		○				○
	クラス編成テスト(TOEIC)への出席率を上げるために、工夫をした。具体的には、クラス編成テストを欠席した学生について、NSEの授業を2回欠席したと見なした。						○
	実践英語IIの履修登録方法について、事前の登録ではなく、第1回目の授業で授業内容の説明を受けた後に登録を開始した。				○		○
	★出席欠席のポリシーについて、新たに全担当教員に確認した。	○					○
	★障害のある学生に対しての適切な対応方法を工夫した。具体的には、テキストの点字翻訳やノートテイク等の提案と実施を行った。	○				○	○

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生 懇談会等要 望	担当教員要望	事務局提案	その他
未修言語科目	★第三群の未修言語科目について、連絡会設置に向けた検討を開始した。	○					
	★外国語資格試験の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○		○		
	★外国語資格試験の参考書を各レベル毎に揃え、閲覧に供することにした。		○		○		
	★短期留学の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○		○		
	★短期留学で使用する教科書を留学先の大学より入手し、閲覧に供することにした。				○		
	★一部の授業でWeb学習システムを導入し、外国語資格試験対策を講じるとともに、自習もできるようにした。				○		
理系共通 基礎科目	各授業の成績評価分布および平均点の一覧を、26年度後期および27年度前期について作成し、科目による成績評価の偏りを改善するための資料として、各コースのFD委員に周知した。	○	○				
	★1号館の教室設備に関する意見について、教務課施設担当へ要望した。	○			○	○	
教養科目群 基盤科目群	授業改善アンケートの質問項目を検討した。	○	○				
	★昨年度決定に従い、時間割配置原則外の開講科目数の上限を審議、決定し、継続的に原則外に開講をしている科目を含めた全ての原則時間外配置科目の見直しを行った。	○			○	○	
	教養科目及び基盤科目の整理・統合に向けて、科目の新設と改廃について審議、決定した。	○			○		
	★履修者が400名を超える科目について、旧体系の履修者数の上限の運用について審議、決定した。	○				○	
教室設備等	★1号館大教室の常設PCを更新した。				○	○	
	★1、6号館非常勤講師控室のPCと一部什器を更新した。				○	○	
	★8号館教室の老朽化した備品(椅子)の入れ替えを行った。	○			○	○	
	★冷暖房等の空調運転については、時期による一律運転にこだわらず、中間期であっても外気温に応じて柔軟な運用を行うよう改めた。		○			○	○
その他	定期試験期間中、大教室を自習室として21時まで開放した。			○		○	